

第 228 回日本神経学会九州地方会（R1.12.6.）世話人会議事録

（令和元年 12 月 7 日 13:00- 久留米大学）

司会進行： 谷脇 考恭 第 228 回 日本神経学会九州地方会 会長

高嶋 博 日本神経学会九州支部代表

事務局： 松浦英治 鹿児島大学脳神経内科

世話人会出席者数： 46 名参加

地方会出席者数： 確認中 名参加

1. 第 228 回地方会 会長挨拶 （R1 年 12 月 7 日）

久留米大学脳神経内科 谷脇考恭 先生 からご挨拶があった。

2. 第 229 回地方会 会長挨拶 （R2 年 2 月 29 日、生涯教育講演 3 月 1 日）

九州大学大学院神経内科学 山崎亮（代理）先生からから予定通りの日程で
コラポステーションで行われることが報告された

吉良先生を送る会（会の名前は未定）の詳細については改めて連絡するとのこと。

3. 第 230 回地方会 会長挨拶 （R2 年 6 月 20 日）

宮崎大学第 3 内科 塩見一剛（代理）先生より開催日が 6 月 20 日に決定した旨
報告された。

4. 第 231 回地方会 会長挨拶 （R2 年未定）

大分大学 松原悦朗先生より日程は現在調整中であることが報告された。

5. 議事

5-1) 今後の学会運営、とくにランチョンセミナー共催について

高嶋支部代表より、各大学毎でランチョンセミナーのスポンサーを探すのが難しくなりつつあるので、九州地方会事務局で一括としてランチョンセミナーのスポンサーを募ることが再提案された。前回、会計に関する参考情報とという意見があったので過去 7 回分の九州地方会の概算の会計報告の内訳を提示し (本議事録では割愛) 意見を募った。[HT1]また、製薬メーカーからの意見として、趣意書学会で準備し、1 年以上前から予算申請をする必要があることが紹介された。

木村先生 (大分大学) : 国内の学会もだんだんと寄付が集めにくくなっている所以本部で募ってもらえれば助かる。

塩見先生 (宮崎大学) : 我々もランチョンのスポンサーを探すのに手間がかかった。そういう方向で話を進めることに賛同する。

その他、特に意見がなかったため、高嶋支部代表のほうから、今後も各大学で希望のスポンサーがある場合はそちらを優先する、という条件の上で、ランチョンの協賛企業は地方会事務局で一括することとなった。事務局が関与するのは第 231 回大分地方会 (9 月) からとする提案がなされ、異論なく了承された。

5-2) 年会費未納会員の待遇について

松浦より、前回は世話人が半分に達していなかったため、前回吉良教授先生からご提案のあった会費制度に関する案について、確認が必要の旨世話人にお知らせした。

高嶋先生支部代表より、前回、提案があった、支払っていない会員には PG を送らないなどの前回の提案通りで話が進められることが確認された。

6. 理事会報告 鹿児島大学高嶋先生支部代表より下記の点について理事会報告がなされた。

2019 年 第 4 回 日本神経学会理事会報告 2019. 11. 23

主な議題

1. 代議員選出の見直しについて あり方委員会で検討し、代議員任期 4 年 にする
3 期 6 年を廃止する 12 月初旬にパブコメを募集
2. 紀井の ALS/PDS 診療マニュアル 学会承認について
3. ランバートイートンの診断基準 重症度分類
4. 自己免疫介在性脳炎脳症の診断基準・重症度分類の学会承認

報告事項

1. 神経内科専門医基本領域科について 内科学会で却下された 連動研修も保留

2. 精神神経ゲノム情報管理センター創設の提案書が示された

日本脳科学関連学会連合（国立精神神経センター 東大、京大、阪大、神戸大 理化学研究所などの脳神経精神系メンバーからの提言）

7-1). 久留米大学谷脇[教授先生](#)より令和元年度日本神経学会九州地区生涯教育講演会の予定演者について下記のように提案なされた。下記のスピーカーについて異論なく了承された。

会期：令和2年3月1日（日）

① 「孤発性脳小血管病の臨床的意義」

演者：薬師寺祐介（佐賀大学医学部神経内科）

② 「自己免疫性自律神経障害 =自律神経系と免疫系との間には=」

演者：中根俊成（熊本大学医学部附属病院 分子神経治療学寄附講座）

③ 「CMT の包括的遺伝子解析」

演者：橋口昭大（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 神経病学講座）

④ パーキンソン症候群を呈する神経変性疾患における臨床研究のアップデート」

演者：藤岡伸助（福岡大学医学部神経内科学教室）

神経学的ハンズオンチューター

① 木村成志（大分大学医学部脳神経内科学講座）

② 立石貴久（久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門）

7-2) 久留米大学谷脇[教授先生](#)より世話人名簿の内容について変更がないか確認お願いされた。

7-3) 熊本市民病院 [橋本洋一郎先生](#)より日本脳卒中学会の認定施設などについて下記の件に下記の件について報告された。

- ・学会が一次脳卒中センターとして 900 前後の認定施設を認定し、現在 2 次募集中。
- ・50 以上の一次医療圏でセンターが存在せず、連携などグループでの 2 次募集に期待。
- ・血栓回収施設認定施設も 2024 年までに認定する方向。
- ・脳卒中学会には地方会がないが、支部が作られ九州支部代表に橋本先生が任命された。

(参考)

日本神経学会九州支部会員数(2019/4)：1134 名

(うち 2018 年度年会費(5000 円)納入者数：395/484 名)

日本神経学会認定施設数(九州支部)：103 施設

九州地方会世話人数：77 名

2019年4月1日から新世話人会を発足した。
新世話人の任期は2021年3月31日